

令和5年度 第1回 三浦市在宅医療・介護多職種連携研修

「団塊の世代」全員が75歳以上となる2025年まであと2年。近い未来です。三浦市の人口に対する65歳以上の人の割合は、令和4年1月1日現在で41.2%であり、すでに2025年問題と同じ「超高齢社会」に突入していますが、高齢者の皆さんは元気に暮らしています。

これからますます医療需要が増えてくる中、病院や診療所に通えなくなる方が住み慣れた地域で暮らしていくために訪問診療の需要は高まってきます。

そして、医療から介護に移行する場面、介護から医療を受ける場面を迎え、地域包括ケアシステムをしっかりと構築するためには、医療と介護の連携ネットワークがスムーズにつながることが重要だと言えます。

このたびの研修は、湘南おおふなクリニックより長谷川太郎先生をお招きし、泌尿器科在宅Dr.のコロナ対応について、講演していただきます。

今回のテーマは

(今後に活かしたい) ～泌尿器科在宅Dr.のコロナ対応～

日 時 令和5年8月18日（金）19時00分～20時00分(解散)

開催方法 Zoom

*本研修はZoomにてオンラインで行います。

お申込みいただきました方に後日ミーティングコードをお伝えいたします。

対 象 医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・介護職・社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉主事・その他必要とする関係者

主 催 三浦市
主 管 一般社団法人三浦市医師会
共 催 鎌倉保健福祉事務所三崎センター
協 力 三浦市地域ケア連携会議



内 容

進 行 三浦市医師会 理事 薫谷 收 先生（三浦診療所）

テ ー マ （今後に活かしたい）
～泌尿器科在宅 Dr. のコロナ対応～



講 義 講 師
医療法人社団 All for Kamakura 理事長
湘南おおふなクリニック 院長

長谷川 太郎 先生

【ご略歴】



平成 7 年東京慈恵会医科大学卒業
都立広尾病院にて臨床研修医を経て
平成 9 年慈恵医大泌尿器科教室に入局
慈恵医大付属病院・関連病院に勤務
平成 19 年大船中央病院泌尿器科に入職
平成 24 年「湘南泌尿器科・内科」開設
移転を契機に平成 29 年
「湘南おおふなクリニック」へ改称
現在に至る

日本泌尿器科学会専門医

質 疑 応 答

参加申込 別紙申込書用紙に必要事項をご記入の上、FAXで下記あてお申込みください。なお、電子メールにてご案内を希望される方は、お問い合わせ先電子メールに空メールを送信してください。

申込期限 令和5年8月14日（月）

問い合わせ及び申し込み先

一般社団法人 三浦市医師会事務局
TEL : 046-881-2376 FAX : 046-881-2392
E-mail : me156301@pastel.ocn.ne.jp